

市営バスの次回ダイヤ改正における基本的な考え方について

北九州市営バスは、第 2 次北九州市営バス事業経営計画（平成 28 年度～32 年度）に定める「地域住民が利用しやすく、経済性も考慮したバス路線の見直し」に従って、利用者要望、利用実態及び路線沿線の人口動態を踏まえたダイヤ改正（全面改正は平成 26 年 6 月以来）を、次の基本的考え方に基づき行う。

1 乗合バスの現状

- (1) 輸送人員は、人口減少や少子高齢化による影響などにより、前回ダイヤ改正時（平成 26 年度）に比べ 5.2%（6,164 千人→5,844 千人、△320 千人）減少している。
- (2) 路線系統別収支（平成 29 年度）は、全 102 系統において、黒字系統は 30 系統に止まり、72 系統は赤字系統となっている。

2 利用者要望の反映

利用者要望を反映したより良いダイヤ編成に向け、平成 30 年 5 月 15 日からの 1 か月間、市営バス利用者アンケートを実施し、1,206 人から回答を受けた。

アンケートの分析結果をダイヤ編成に活用するとともに、いただいた意見・要望について可能な限り反映させる。

※「市営バス利用者アンケート」結果概要 **別紙のとおり**

3 ダイヤ改正における基本的な考え方

- (1) 宅地開発や大型商業施設の進出により利用者の増加が見込まれる「学研都市地区」について、「黒崎路線」の新設、「折尾駅路線」の通勤・通学時間帯を中心とした増便を行う。
- (2) 利用者からの要望が多い若松区内からの夜間帯など「小倉路線」の増便を行う。
- (3) 利用者が増加している「花野路・青葉台地区」について、「折尾駅路線」の増便を行う。
- (4) 利用者の減少が大きい路線について、運行本数の見直しや平行して運行している路線の統合を行う。

※平成 28 年 9 月ダイヤ改正で見直した若松北西部地域路線は、見直しの対象としない。

4 実施時期（予定）

平成 31 年 3 月 30 日（土）

「市営バス利用者アンケート」結果概要

1 アンケートの実施内容

- ・ 実施期間：平成 30 年 5 月 15 日～6 月 14 日
- ・ 実施方法：電子申請システム・アンケート用紙による回答

2 回答者数及び内訳

- ・ 回答者数：1, 206 人
()内の構成率は、無回答を除いた人数から算定

- ・ 男女別：男女比は、ほぼ同数

男性	女性	無回答
559 人(47%)	638 人(53%)	9 人

- ・ 住居地：若松区・八幡西区の居住者が 7 割以上

若松区	八幡西区	小倉北区	その他	無回答
559 人(47%)	303 人(26%)	65 人(5%)	269 人(22%)	10 人

- ・ 職 業：会社員・公務員やパート・アルバイトの通勤者が 6 割以上

会社員等	パート等	主婦	その他	無回答
573 人(48%)	162 人(13%)	69 人(6%)	396 人(33%)	6 人

3 主な質問

- ・ 乗降バス停：主要 JR 駅での利用者が 4 割以上

折尾駅	戸畑駅	小倉駅	その他	無回答
716 人(29%)	208 人(9%)	148 人(6%)	1,381 人(56%)	1,184 人

※人数は、往路、復路の乗降人数の合計(合計人数 3,637 人)

※折尾駅は、折尾駅北口、折尾駅西口、学園大通りの合計人数

- ・ 利用回数：月 10 回以上の利用が 6 割以上

月 10 回以上	週 2 回程度	週 1 回程度	その他	無回答
747 人(63%)	85 人(7%)	71 人(6%)	293 人(24%)	10 人

- ・ 利用目的：通勤・通学の利用が約 5 割

通勤・通学	買い物	通院	その他	無回答
526 人(47%)	85 人(8%)	49 人(4%)	452 人(41%)	94 人

- ・ 利用時間帯(往路)：6～9時の利用が約5割

6 時前	6～9 時	9～12 時	その他	無回答
10 人(1%)	514 人(49%)	134 人(13%)	383 人(37%)	165 人

- ・ 利用時間帯(復路)：16～20時の利用が4割

12～16 時	16～20 時	20 時以降	その他	無回答
70 人(8%)	357 人(40%)	91 人(10%)	367 人(42%)	321 人

- ・ 運賃の支払い方法：ICカードによる支払いが6割以上

IC 回数券	IC 定期券	現金	その他	無回答
488 人(43%)	198 人(18%)	192 人(17%)	245 人(22%)	83 人

- ・ JRへの乗り継ぎ希望時間：5～10分以内での乗り継ぎ希望が約6割

5 分以内	5～10 分以内	10～15 分以内	その他	無回答
141 人(25%)	329 人(59%)	68 人(12%)	20 人(4%)	648 人

- ・ 定時性：ほぼ定時運行されているが5割以上

ほぼ定時	時々遅れる	度々遅れる	その他	無回答
590 人(54%)	362 人(33%)	11 人(1%)	125 人(12%)	118 人

4 その他自由意見

路線・ダイヤ	乗務員	車両・施設	その他	合 計
649 件(52%)	243 件(19%)	100 件(8%)	264 件(21%)	1,256 件

○路線・ダイヤに関する主な意見

- ・ 運行本数を増やしてほしい。今以上に減便はしないしてほしい。
- ・ 学研都市ひびきの地区から黒崎駅へ行く路線を新設(復活)してほしい。
- ・ 若松から小倉行を遅い時間帯まで運行してほしい。また、小倉から若松行についても、もう少し遅くまで運行してほしい。
- ・ 折尾駅から青葉台・芦屋方面行は、特に夕方の時間帯に乗客が多く、車内混雑しているので、運行本数を増やしてほしい。
- ・ 通勤時間帯の芦屋・青葉台から折尾駅への快速バスを増便してほしい。夕方の時間帯についても快速バスを運行(復活)してほしい。
- ・ 乗換しないでよい路線に見直してほしい。
- ・ 運行間隔は、出来るだけ等間隔に運行してほしい。
- ・ JRとの接続をもっと考慮してほしい。
- ・ 路線が複雑で分かりづらいので、もっと分かりやすく利用しやすいように見直してほしい。